

AGUD・P Library Letter

平成31年 3月利用状況

平成31年4月1日

(1)開館日数及び入館者数

(昼間・9:00～17:30、夜間・17:30～20:00)

	開館日数		入館者数		
	昼間	夜間	昼間	夜間	合計
楠元	20	5	3,067	55	3,122
末盛分室	20	20	2,362	300	2,662
合計	—————		5,429	355	5,784

学外利用者(登録なし) :	楠元	2
	末盛分室	0

(2)帯出人数

	教職員	学生	その他登録者	合計
人数	46	127	11	184

帯出人数「学生」のうち :人

歯学部学生	薬学部学生	短大生
70	23	10

(3)帯出冊数

	教職員	学生	その他登録者	合計
冊数	108	219	27	354

(4)-1文献相互貸借依頼件数 (4)-2図書・雑誌貸借依頼件数

	件数			件数	
学外受付	26	(14)	学外貸出	0	(0)
学外依頼	36	(3)	学外借受	0	(0)
合計	62	(17)	合計	0	(0)

※()内数字は大学図書館以外

(4)-3CAN図書貸借依頼件数 (4)-4学内図書貸借依頼件数

	件数		件数
学外貸出	0	学内貸出	1
学外借受	3	学内借受	8
合計	3	合計	9

「平成最後の」と冠された言葉を聞く機会が増えたこの春、皆さんにとって一番大きな平成の出来事はどんなことだったのでしょうか？ 若者の象徴のように言われた「平成(元年)生まれ」の人たちも30代を迎え、ゆとり世代と言われていた学生たちも多くは社会人となり、きっと社会に出てから平成という時代を迎えた世代よりも、たくさんの思い出と記憶、出会いと別れを包含した時代だったことだろうと思います。良かったこととして追想する過去があるのは素晴らしいことですが、振り返ってばかりいては前には進めません。新しい時代の幕開けとともに、素敵な思い出にするための新しい一歩を踏み出していきたいでしょう。